

1 趣 旨

生徒が自ら学び、自ら考える力など「生きる力」の育成や、中学校における今日的課題の解決にむけて研究協議し、中学校保健体育指導者の資質向上を図るとともに、中学校保健体育の充実・発展に資する。

2 研究主題

『主体的に運動に取り組み、健康の保持増進や体力の向上を図り、生涯にわたって明るく豊かな生活を営む態度を身に付けた生徒の育成』

3 研究内容

(1) 体・徳・知の調和を重視した学習指導の工夫・改善・充実を図るための研究

① 指導内容の系統化を考慮した学習指導の在り方

② 基礎的・基本的な知識・技能の習得のための学習指導の在り方

③ 思考力・判断力・表現力等の育成を目指した学習指導の在り方

④ 学校の教育活動全体を通じて行う体育・健康に関する指導の在り方

⑤ 活動意欲の向上や運動習慣の確立へ向けた学習指導の在り方

⑥ 指導と評価の一体化を図った学習指導の工夫・改善

⑦ 健康の保持増進、体力の向上を目指した学習指導の在り方

(2) 小・中・高等学校を通じて学校段階の接続及び発達の段階に応じた指導内容の研究

(3) 現状における運動部活動の課題の検討と改善・充実を図るための研究

(4) 都県中体連の組織運営に関する課題の検討と改善・充実を図るための研究

4 研究方法

(1) 各都県は、研究主題・研究内容に基づき実践研究を行い、指定された分科会に資料を提出する。

(2) 開催都県は、提出された各資料を研究紀要にまとめる。

(3) 分科会ごとに研究主題に基づき研究発表・研究協議し、研究を深める。

(4) 各分科会で協議された内容について報告書を作成し、今後の研究資料とする。

(5) 開催都県は、研究主題に基づき公開授業または特別講演を行う。

5 分科会と研究内容

| 分科会 | 研究項目 | 主たる研究内容 |
|-------|-----------|---|
| 第1分科会 | 総則の体育 | <input type="checkbox"/> 学校全体で取り組む体育・健康に関する指導 <input type="checkbox"/> 学校の実態に基づく体力向上策、生涯体育・スポーツの基礎づくり |
| 第2分科会 | 体づくり運動 | <input type="checkbox"/> 体ほぐしの運動の実践と工夫 <input type="checkbox"/> 体力を高める運動の実践と工夫 <input type="checkbox"/> 体づくりの必要性とねらいを明確にした体づくり運動の実践と工夫 |
| 第3分科会 | 基礎・基本の定着 | <input type="checkbox"/> 一人一人が着実に基礎・基本を身に付けるための工夫・改善 <input type="checkbox"/> 学年や発達段階に応じた指導の工夫・改善 |
| 第4分科会 | 指導法の工夫・改善 | <input type="checkbox"/> 一人一人が課題をもち、その解決を図るなど思考力・判断力をはぐくむ学習指導の工夫・改善 <input type="checkbox"/> 運動の特性に応じた学習指導の工夫・改善 <input type="checkbox"/> 学習資料、指導形態、場の工夫・改善 |
| 第5分科会 | 体育理論・保健 | <input type="checkbox"/> 思考力・判断力をはぐくむ学習指導の工夫・改善 <input type="checkbox"/> 生涯にわたって健康な生活を送る資質や能力を培う学習指導の工夫・改善 |
| 第6分科会 | 評価の工夫・改善 | <input type="checkbox"/> 学習指導に生かす評価の工夫・改善 <input type="checkbox"/> 客観的で信頼できる評価の工夫・改善 <input type="checkbox"/> 学習内容の体系化に配慮した評価規準とその活用 |
| 第7分科会 | 運動部活動 | <input type="checkbox"/> 望ましい運動部活動の在り方 <input type="checkbox"/> 運動部活動を通しての「生きる力」の育成 <input type="checkbox"/> 教育課程との関連が図られた運動部活動の在り方 |
| 第8分科会 | 運営上の課題 | <input type="checkbox"/> 都県中体連の運営上の諸課題と改善策 |

6 分科会の構成と提案都県

| 分科会 | 研究項目 | 提案都県 | 分科会 | 研究項目 | 提案都県 |
|-------|----------|--------|-------|-----------|--------|
| 第1分科会 | 総則の体育 | 栃木・埼玉 | 第2分科会 | 体づくり運動 | 群馬・東京 |
| 第3分科会 | 基礎・基本の定着 | 茨城・神奈川 | 第4分科会 | 指導法の工夫・改善 | 山梨・千葉 |
| 第5分科会 | 体育理論・保健 | 千葉・茨城 | 第6分科会 | 評価の工夫・改善 | 神奈川・山梨 |
| 第7分科会 | 運動部活動 | 東京・栃木 | 第8分科会 | 運営上の課題 | 埼玉・群馬 |

令和2年から6分科会・提案研究項目等は、1年ごとに都県を左に一ずつ移動して、ローテーションする。

| 分科会 | 研究項目 | 東京 | 神奈川 | 千葉 | 栃木 | 群馬 | 茨城 | 埼玉 | 山梨 |
|------|---------|-------|-----|----|----|----|----|----|----|
| 第1分科 | 総則の体育 | 司会・記録 | 視察 | 〇 | | | 〇 | | |
| 第2分科 | 基礎・基本 | 司会・記録 | | | 〇 | | | 〇 | |
| 第3分科 | 指導法 | 司会・記録 | | | | 〇 | | | 〇 |
| 第4分科 | 保健・体育理論 | 司会・記録 | | | | 〇 | | | 〇 |
| 第5分科 | 評価 | 司会・記録 | | | 〇 | | | | 〇 |
| 第6分科 | 運動部活動 | 司会・記録 | ホート | 〇 | | | 〇 | | |

7 特別講演

(1) 講師 廣戸 聡一 氏 (REASH PROJECT 代表) 4スタンス理論創始者

(2) 演題 身体の取扱い説明書『4スタンス理論』

「自分の身体の正しい動き方を手に入れるためには？」

8 参加人数

各都県から各分科会に5～6名程度とする。

9 費用

(1) 会費(資料代) 5,000円

(2) 昼食代 1,000円

(3) 宿泊代 7,000円 (1泊朝食付)

10 参加申込

(1) 締切日 令和元年9月2日(月)

(2) 申込方法

① 参加申込書は山梨県小中学校体育連盟事務局宛に送付する。(Eメール)

山梨県小中学校体育連盟事務局 担当：渡辺 健太郎

〒400-0807 山梨県甲府市東光寺2-8-1 甲府市立東中学校 内

TEL:055-227-7063 FAX:055-227-7063

Eメール tairen@higashi-j.kofu-ymn.ed.jp

② 申込書写し・諸経費(会費・昼食代・宿泊費)は、下記宛にFAX・振り込みとする。

日本旅行 甲府支店

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-29-4 明治安田生命甲府ビル1階

TEL:055-235-5252 FAX:055-231-1533

振込先: みずほ銀行 十五号支店 口座番号: 普通 3104232

口座名義: カ) ニホンリョウコ

(3) その他

① 各都県中体連の一括申込とし、個人の申込は不可とする。(表彰者を含む)

② 会費(資料代)は、申込後、参加の有無にかかわらず返金しない。

③ 宿泊取り消し料は、取扱い旅行会社:株式会社日本旅行との協定による。

④ 会場の駐車場があまりありません。なるべく公共交通機関を御利用ください。